



平成 23 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 22 年 8 月 9 日

上場会社名 住友軽金属工業株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 5738 URL <http://www.sumitomo-LM.co.jp>
 代表者 (役職名) 社長 (氏名) 山内 重徳
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 川島 輝夫 (TEL) 03 (3436) 9771
 四半期報告書提出予定日 平成 22 年 8 月 16 日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 3 月期第 1 四半期	65,755	18.8	4,528	—	3,867	—	2,046	—
22 年 3 月期第 1 四半期	55,345	△30.4	△2,149	—	△2,741	—	△2,904	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	4.73	4.73
22 年 3 月期第 1 四半期	△7.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	316,169	30,523	9.4	68.62
22 年 3 月期	309,897	28,600	8.9	64.18

(参考) 自己資本 23 年 3 月期第 1 四半期 29,647 百万円 22 年 3 月期 27,727 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 3 月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23 年 3 月期	—	—	—	—	—
23 年 3 月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成 23 年 3 月期の連結業績予想 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	135,000	20.4	8,700	—	6,000	—	3,800	—	8.79
通期	255,000	9.2	16,300	212.9	11,600	284.4	7,500	—	17.36

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 一社 (社名) ー 除外 一社 (社名) ー
(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有
(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期第1四半期	432,038,867株	22年3月期	432,038,867株
② 期末自己株式数	23年3月期第1四半期	34,987株	22年3月期	31,514株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期第1四半期	432,004,568株	22年3月期第1四半期	367,084,390株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)個別業績予想

平成23年3月期の個別業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	105,000	26.1	6,300	—	5,200	—	4,400	—	10.18
通期	195,000	12.2	11,000	154.9	8,200	561.4	6,300	—	14.58

(注)当四半期における個別業績予想の修正有無：有

個別業績予想の修正については、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年6月30日）のわが国経済は、新興国を中心とした海外市場の回復や経済対策の効果を背景に、昨年度より引き続いて回復基調を辿りました。

このような経済環境の下、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、国内外の需要が堅調に推移したことに伴い、世界的な景気悪化以降の需要の大幅な落ち込みや原材料価格の急落による販売価格下落などの影響が強くみられた前年同期と比べて販売量が増加したことなどから、当第1四半期連結累計期間の売上高は、65,755百万円（前年同期比18.8%増）となりました。

損益面におきましても、販売量増加に伴い業績は大きく改善いたしましたほか、昨年度実施したアルミ押出素材・部材加工事業及びアルミ加工品事業の再編等によるコスト構造改革の効果なども加わった結果、営業利益は4,528百万円、経常利益は3,867百万円、四半期純利益は2,046百万円となり、たな卸資産の評価差額等の損益悪化要因により営業損失2,149百万円、経常損失2,741百万円、四半期純損失2,904百万円であった前年同期と比較して大幅に好転いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末の総資産については、需要の回復及び販売量の増加に伴う売上債権及びたな卸資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べて6,271百万円増加し、316,169百万円となりました。

また、純資産については、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加を主因に、前連結会計年度末に比べて1,923百万円増加し、30,523百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績及び最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表いたしました平成23年3月期第2四半期累計期間業績予想及び通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成22年8月9日）発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

(注)業績予想は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

(たな卸資産の評価方法)

当第1四半期連結会計期間末における棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として、合理的な方法により算定する方法によっております。

(固定資産の減価償却費の算定方法)

減価償却の方法として定率法を採用している場合に、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①会計処理基準に関する事項の変更

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ8百万円、税金等調整前四半期純利益は1,165百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は1,242百万円であります。

②表示方法の変更

(四半期連結損益計算書)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,739	7,586
受取手形及び売掛金	42,541	40,826
商品及び製品	13,184	11,498
仕掛品	16,810	16,302
原材料及び貯蔵品	9,107	7,144
その他	8,929	8,037
貸倒引当金	△220	△58
流動資産合計	98,090	91,337
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,772	25,479
機械装置及び運搬具（純額）	22,905	22,953
土地	97,673	97,674
その他（純額）	14,107	14,921
有形固定資産合計	160,458	161,028
無形固定資産	710	712
投資その他の資産		
投資有価証券	40,732	41,242
その他	16,841	16,253
貸倒引当金	△663	△676
投資その他の資産合計	56,909	56,819
固定資産合計	218,078	218,560
資産合計	316,169	309,897

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60,084	54,861
1年内償還予定の新株予約権付社債	5	—
短期借入金	75,355	75,327
未払法人税等	422	497
賞与引当金	447	385
事業再編損失引当金	613	673
その他	19,198	21,240
流動負債合計	156,128	152,985
固定負債		
新株予約権付社債	—	5
長期借入金	103,929	103,855
退職給付引当金	5,077	4,881
負ののれん	629	678
その他	19,881	18,890
固定負債合計	129,517	128,311
負債合計	285,646	281,297
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,966	22,966
資本剰余金	3,260	3,260
利益剰余金	7,626	5,579
自己株式	△3	△3
株主資本合計	33,848	31,802
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△279	568
繰延ヘッジ損益	△248	171
土地再評価差額金	9,660	9,660
為替換算調整勘定	△13,333	△14,475
評価・換算差額等合計	△4,201	△4,074
少数株主持分	875	872
純資産合計	30,523	28,600
負債純資産合計	316,169	309,897

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	55,345	65,755
売上原価	52,537	55,639
売上総利益	2,807	10,116
販売費及び一般管理費	4,957	5,587
営業利益又は営業損失(△)	△2,149	4,528
営業外収益		
受取利息	23	61
受取配当金	74	57
為替差益	582	349
受取賃貸料	55	56
その他	314	436
営業外収益合計	1,050	961
営業外費用		
支払利息	1,197	1,097
その他	444	525
営業外費用合計	1,642	1,622
経常利益又は経常損失(△)	△2,741	3,867
特別利益		
投資有価証券売却益	159	31
その他	17	18
特別利益合計	176	49
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,156
固定資産除売却損	35	20
ゴルフ会員権償還損	25	—
その他	11	218
特別損失合計	72	1,395
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,636	2,521
法人税、住民税及び事業税	172	408
法人税等調整額	72	57
法人税等合計	244	466
少数株主損益調整前四半期純利益	—	2,055
少数株主利益	23	8
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,904	2,046

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。